

❖ アントニオ・マリン・モンテロ



Antonio Marin Montero

1933年、スペインの古い城下町、アルハンブラの宮殿がそそり立つグラナダに生まれた。若い頃は家具職人として働いていたが、フェレルのギター工房に出入りするようになってギターに興味を抱き、その工房で3年半修行をし独立したのが28歳の時だった。44歳の時にフランスのギター製作家、ロベール・ブーシェに会い大きな影響を受けた。ギター製作に対する考えを根本的に変え、新境地を開き、本物の芸術的に価値の高いギター製作をすることができるようになった。風光明媚なアルハンブラ宮殿から市街地へ下る坂の途中の角に、小さなギター工房がある。1979年に移転した現在の工房である。そこには、甥のホセ・マリン・プラスエロが同じ工房の中でギター製作に携わっている。

グラナダには優れたギター製作家、もう一人の甥であるパコ・サンチャゴ・マリン、ドイツからきたベルンド・マルチン、オランダからきたレネ・バースラグ、それにアントニオ・ラジャ・パルド、など、アントニオ・マリン・モンテロを慕い、教えを受けた国際色豊かな製作家が、この地に根を下ろして製作を続けている。ブーシェの影響を強く受けたアントニオ・マリン・モンテロの音は透明度が高く、スケールの大きさを感じさせる。

#アントニオ・マリン・モンテロ／スペシャル 【ギター・舶来品】



製作者名	アントニオ・マリン・モンテロ／スペシャル			生産国	スペイン	製作年	2016
表面板	スプルース	横・裏板	ハカランダ	弦長	650mm		
ナット幅	52mm	弦幅	43mm	塗装	セラック		
糸巻き	ゴトー						